

「タブレット」を持ち帰るときのルール


まな ふか がっこうせいかつ ゆた かつよう
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用し、
みずか かんが しゅたいてき こうどう ちから み つ
「自ら考え、主体的に行動できる力」を身に付けましょう

- 1 ていねいにやさしく使(つか)いましょう。
(1)ランドセルに入れて、家(いえ)まで大切(たいせつ)にもち帰(かえ)る。
(2)あついもの(ちか)の近く(みず)や、水(みず)などでぬれそう(お)なところ(お)におかない。
(3)落ち(お)そう(お)なところ(お)やふまれ(お)そう(お)なところ(お)にはおかない。
(4)充(じゅう)電(でん)ケーブルをむりにひっぱらない。
- 2 使(つか)いおわったら、ログアウトしてから電(でん)源(げん)を切(き)りましょう。
- 3 配(く)ばられた学(がく)習(しゅう)者(しゃ)用(よう)端(たん)末(まつ)(iPad)をほかに人(ひと)に使(つか)わせないようにしましょう。
- 4 べんきょうや学(がっ)校(こう)からのれんらくに使(つか)いましょう。学(がっ)校(こう)からゆるされたサイ(サイ)トやアプ(アプ)リだけ使(つか)いましょう。
- 5 30分(ふん)以上(じょう)続(つ)けて使(つか)わないようにしましょう。気(き)分(ぶん)が悪(わる)くなったら使(つか)うのをすぐやめ(つか)ましょう。
- 6 がくしゅうにかんけい(か)のないしゃしんやど(ど)うがはとら(と)ないようにしましょう。

こまったときは...

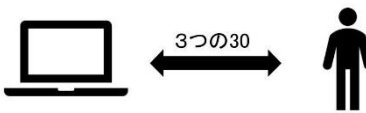
- 1 もし、こわれたり、なくしてしまったりした時(とき)は、すぐ(すぐ)に先(せん)生(せい)にれんらくする。
- 2 そのほか、こまったこと(こと)がおきたらすぐ(すぐ)先(せん)生(せい)にれんらくする。

よいつかいかたを かんがえる・ふりかえる



どうすればうまくいだろうか
まなぶためによいつかいかただろうか
どんなことがよいつかいかただろうか
つぎは、どんなつかいかたにちょうせんしようか

こころとからだの けんこうに きをつけよう




30びょう つかいかたを イメージしよう
30cmいじょう がめんとめをはなしてつかおう
30ふんかん つかつたら ストレッチをして おやまを みよう

こころある つかいかたをしよう

こまらない・こもらせない つかいかたをしよう
こまったときは せんせい(せんせい)に そうだん(そうだん)しよう


みなおしをしよう
ほんとうのこと(ほんとうのこと)かな・じは たい(たい)だしい(だしい)かな・いやな(いやな)きもち(きもち)になる(なる)ひ(ひ)とはい(はい)ない(ない)かな

まなびのために つかおう
がっこう(がっこう)で まな(まな)ぶ(ぶ)た(た)めに(に) か(か)した(した)ら(ら) パ(パ)ソ(ソ)ン(ン)です




こころは いつも(いつも) にん(にん)げん(げん)が(が)わ(わ)ること(こと)


けんりを まもろう



しゃしん(しゃしん)は「いいよ(いいよ)」を もら(もら)って(って)から
かお(かお)じゃしん(じゃしん)は たい(たい)せつ(せつ)に あつ(あつ)か(か)おう



ひと(ひと)のさく(さく)ひん(ひん)は かつて(かつて)につか(つか)え(え)ませ(ませ)ん
さく(さく)ひん(ひん)を だ(だ)い(い)じ(じ)に あつ(あつ)か(か)おう



ひと(ひと)が(が)い(い)や(や)がる(がる)こと(こと)を(を)し(し)ませ(ませ)ん
「こ(こ)じ(じ)ん(じん)じ(じ)ょう(じょう)ほう(ほう)」を(を)ま(ま)も(も)ろ(ろ)う